

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成29年11月2日(2017.11.2)

【公開番号】特開2016-153266(P2016-153266A)

【公開日】平成28年8月25日(2016.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-051

【出願番号】特願2015-31757(P2015-31757)

【国際特許分類】

B 6 0 N 2/56 (2006.01)

A 4 7 C 7/40 (2006.01)

A 4 7 C 7/74 (2006.01)

B 6 0 N 2/66 (2006.01)

B 6 8 G 7/05 (2006.01)

B 6 0 H 1/34 (2006.01)

B 6 0 H 1/00 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/56

A 4 7 C 7/40

A 4 7 C 7/74 Z

B 6 0 N 2/66

B 6 8 G 7/05

B 6 0 H 1/34 6 5 1 A

B 6 0 H 1/00 1 0 2 V

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月21日(2017.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

乗員が座るシートクッションと、
前記シートクッションに座った乗員が背を凭れるシートバックと
を備えた車両用シートであって、
前記シートバックは、
乗員が背を凭れる面に配置されて通気性を有するシートカバーと、
表面を前記シートカバーで覆われて通気用の穴が上下および左右方向に複数形成された
パッド部材と、
前記シートクッションに座った乗員の腰椎を支えるためのランバー機構部品と、
前記パッド部材の裏面側に配置された送風機と、
前記パッド部材に設けた複数の通気用の穴のうちの前記ランバー機構部品よりも上方の
少なくとも一つの穴と前記送風機とを接続するダクトと、
前記送風機と前記ダクトと前記ランバー機構部品を覆って前記パッド部材の裏面側と密
閉空間を形成するカバーと
を有することを特徴とする車両用シート。

【請求項 2】

請求項 1 記載の車両用シートであって、前記送風機を作動させることにより、前記シー

トカバーの表面から前記パッド部材に形成された複数の通気用の穴のうち前記ダクトと接続された穴以外の穴を通して前記パッド部材の裏面側と前記カバーとで形成された密閉空間内に空気を吸い込み、前記吸い込んだ空気を前記送風機から前記ダクトを介して前記パッド部材に設けた前記ダクトと接続する通気用の穴から前記シートカバーの表面に吹き出すことを特徴とする車両用シート。

【請求項 3】

請求項 1 記載の車両用シートであって、前記送風機を作動させることにより、前記ダクトを介して前記パッド部材に設けた前記ダクトと接続する通気用の穴から前記シートカバーの表面から空気を吸い込み、前記吸い込んで前記パッド部材の裏面側と前記カバーとで形成された密閉空間内に導入した空気を前記パッド部材に形成された複数の通気用の穴のうち前記ダクトと接続された穴以外の穴を通して前記シートカバーの表面から吹き出すことを特徴とする車両用シート。

【請求項 4】

乗員が座るシートクッションと、
前記シートクッションに座った乗員が背を凭れるシートバックと
を備えた車両用シートであって、

前記シートバックは、

乗員が背を凭れる面に配置されて通気性を有するシートカバーと、

表面を前記シートカバーで覆われて通気用の穴が複数形成されたパッド部材と、

前記パッド部材の裏面側に配置された送風機と、

前記パッド部材に設けた複数の通気用の穴のうちの前記パッド部材の上部において少なくとも一つの穴と前記送風機とを接続するダクトとを有し、
前記パッド部材の上部に形成した前記ダクトと接続する通気用の穴を通して前記シートカバーの表面からの空気の吸い込み又は空気の吹き出しの何れか一方を前記送風機と接続する前記ダクトを用いて行い、前記パッド部材の下部に形成した通気用の穴を通して前記ダクトを用いずに前記シートカバーの表面からの空気の吸い込み又は空気の吹き出しの何れか一方を行うことを特徴とする車両用シート。

【請求項 5】

請求項 1 又は 4 に記載の車両用シートであって、前記送風機としてシロッコファンを用いたことを特徴とする車両用シート。

【請求項 6】

請求項 1 又は 4 に記載の車両用シートであって、前記送風機として軸流ファンを用いたことを特徴とする車両用シート。